

和歌山県

1. 商品名等

商品名	神島屋「梅やきとりのたれ」	
	商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)
		<p>地域にある唯一の商業学科として、地域の特産品である「梅」の消費拡大に少しでも協力できればという思いから、地域の特産品である「梅」を用いた商品を開発し、地域内外のイベント等で販売・PR活動をおこなっている。この商品のコンセプトは、梅干加工の際に自然発生する「梅酢」を調味料として有効活用し、地域内外に広めていくということにある。</p> <p>商品開発の取り組みを通して生徒たちが地域の産業や仕事の流れを学び、自分たちの進路実現に役立てるだけでなく、この地域を支える人材が育ってくれることを期待している。</p>

2. 学校紹介

学校名	和歌山県立神島高等学校	電 話	0 7 3 9 - 2 2 - 2 5 5 0
住 所	和歌山県田辺市文里二丁目 33 番 12 号	F A X	0 7 3 9 - 2 2 - 2 5 5 8
担 当 者	那須 正樹		
U R L	http://www.tanabe-ch.wakayama-c.ed.jp/		
E-mail	nasu-m004@wakayama-c.ed.jp		
<p>本校は、経営科学科並びに普通科を有する総合制高校である。その教育内容は専門教育および普通科教育の分野にわたるが、真に目指すものは全人的な人間の育成である。よって教育方針を次のように定める。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 合理的な思考力と判断力(2) 個人の尊厳を重んじる人間の育成(3) 協力する精神の涵養と個性の伸長(4) 健全な心身の陶冶とキャリア教育の推進			

3. 実施科目等

科 目 名	課題研究(商品開発)	単 位 数	3単位
対 象 生 徒	3年生(13名)	担当教員数	1名

4. 予算関係(費用)

特になし

5. 開発経緯等

[年間指導計画]

1 学期 今年度 (H26) の活動のテーマ・基本戦略を決定

活動のテーマ

『梅やきとりを地域ブランド化する』

基本戦略

- ・販売実習を継続的におこない地域内での知名度をあげる
- ・「梅やきとりのたれ」を商品化し、レシピを広く公開する
- ・高校生が参加できるコンテストに参加し、全国の方々にPRする

販売実習

商品企画・協力先企業との交渉

パッケージの選択とラベルデザイン

各種コンテスト (調理・研究発表) へのエントリー

2 学期 販売実習

新商品開発

開発商品の広告戦略立案

各種コンテストへ参加しPR

<うまいもん甲子園>

<F級グルメ甲子園>

3 学期 販売実習

活動報告書の作成

次年度に向けての提案



6. 販売形態・期間

有
・
無

各種のイベント販売の他、以下の店舗で継続的に販売中

- ・紀菜館 (JA紀南ファーマーズマーケット)
- ・Aコープ (JA紀南グループの一部店舗で)

7. 協力者等

有
・
無

紀南農業共同組合 (JA紀南)

〒646-0027 和歌山県田辺市朝日ヶ丘24番17号

TEL: 0739-23-3450 FAX: 0739-23-3451

8. 商標登録の有無

有
・
無

現在検討中。

9. 今後の課題・展望等

昨年度より取り組んでいる「梅やきとり」を地域ブランド化するために今年度約20回の販売実習をおこなっている。また、その活動の一つとして、家庭でも手軽に「梅酢」を調味料として活用していただけるように商品化をおこなった。さらに、地域外の方々にも「梅やきとり」をPRする方法として、「ご当地!絶品うまいもん甲子園」と「F級グルメ甲子園」の二つのコンテストにも参加させていただいた。コンテストの参加を通して、自分たちの活動に自信を持つことができたので次年度以降も活動を継続していきたい。